

## 実臨床におけるマイボーム腺機能不全の治療

有田 玲子<sup>1,2</sup>

Reiko Arita<sup>1,2</sup>

1) 伊藤医院, 2) LIME研究会

1) Itoh Clinic, 2) Lid and Meibomian Gland Working Group

日本初のマイボーム腺機能不全（MGD）診療ガイドラインで推奨されている治療は全部で9種類ある。その内訳はホームケアが3種類、処方薬が3種類、医療機関で行う治療が3種類となっている。ホームケアには、今回唯一「強い」推奨となった温罨法、それに加えて眼瞼清拭、オメガ3脂肪酸摂取が含まれる。温罨法と眼瞼清拭の自宅での効果的な施術の方法について動画や論文のエビデンスを示しながらご紹介する。処方薬では、アジスロマイシン点眼液の使い方のコツと注意点、国内でのエビデンスを症例を交えてご紹介する。抗菌薬内服については、内服薬の用法・容量・処方期間、注意すべき副作用について解説する。医療機関で行う治療として推奨されたのは、マイバム圧出、Intense Pulsed Light, Thermal Pulsation Systemである。それぞれの特徴や長所、短所を解説する。

最後に、当院におけるMGD患者の重症度による治療の選択と併用について実臨床の経験をご紹介し、明日から役立つMGD治療の講演とさせていただきます。

---

【利益相反公表基準】 該当有

【倫理審査】 承認有

【IC】 取得有